

八尾支援学校 校長室だより

No.4

令和2年11月6日
大阪府立八尾支援学校
校長・准校長

秋らしい気配が深まり、朝夕はめっきり冷え込む日が続いています。「特別な一年」も、暦の上では明日から「冬」を迎え、これまでの「日常」少しずつ戻ってきているような気がします。冬本番に向かってインフルエンザの流行も懸念される場所ですが、これまでの感染者数は昨年と比べて激減しているようです。これは新型コロナウイルス対策として「新しい生活様式」として定着した、マスク・うがい・消毒などが他の感染症予防にも大きな効果を発揮しているためである、と分析されています。新型コロナウイルスの感染状況はまったく予断を許しません。保護者の皆様におかれては、お子様の体調管理には、日々ご苦労なさっていることと思います。本校でも、感染予防対策を講じると共に、お子様の健康観察に細心の注意を払ってまいります。引き続きご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。

八尾フェスティバル — ご参観ありがとうございました —

10月28日（小学部）・29日（高等部）・30日（中学部）の3日間、「八尾フェスティバル」を実施し、各学年では工夫を凝らして、音楽・美術・体育・国語などの日頃の学習成果を総合的に発表しました。

感染症対策の一環としての屋外での実施でしたので、天候が心配でしたが、3日間とも清々しい秋晴れとなりました。きっと、子どもたちの意気込みが天に通じたのでしょう！



練習中や当日の子どもたちの表情を見ていると、子どもたちにとっては、日頃の成果を発表する機会が大きな目標となり、また励みとなるということを改めて実感しました。



本年度は、例年のような形で運動会や学習発表会を実施することができませんでした。さまざまな活動・取組みは、学校再開時の分散登校をはじめとして、分散化せざるを得ず、保護者の皆様には、小・中・高の3学部が連携した取組みをご覧いただくことができませんでした。1学期には授業を参観していただく機会を設けることもできず、大変ご迷惑をおかけいたしました。

3学期に向けて、これらの課題を少しでも改善するよう、検討を進めます。

また、来年度の取組みや行事については、本年度の経験や気づきを活かしながら、学校生活の様子や、子どもたちの元気・笑顔・成長をご覧いただく機会をできるだけ設定していきたいと考えています。

何卒、ご理解いただきますよう、お願いいたします。